

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかに回復している

福岡県の景気は、生産活動において持ち直しの動きが続いているほか、個人消費についても緩やかに回復している状況にある等、総じてみると緩やかに回復しています。

住宅建設は2ヵ月ぶりに前年を下回ったものの、生産活動は、四輪自動車が増産となった輸送機械が上昇する等、持ち直しの動きが続いており、個人消費についても、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、緩やかに回復しています。また、公共工事も2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

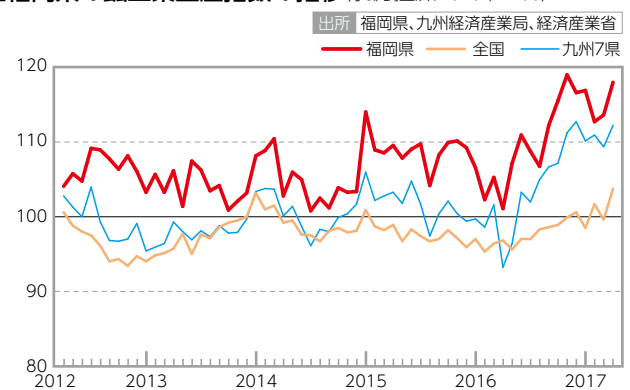
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

4月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は118.1と前月比3.5%上昇しました。

主要業種では、北米や中国向けの乗用車受注が好調だったこと等により、四輪自動車が増産となった輸送機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)



2.個人消費 | 緩やかに回復している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.8%減の539億円となりました。

主力の衣料品や飲食料品は前年を下回ったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は緩やかに回復しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



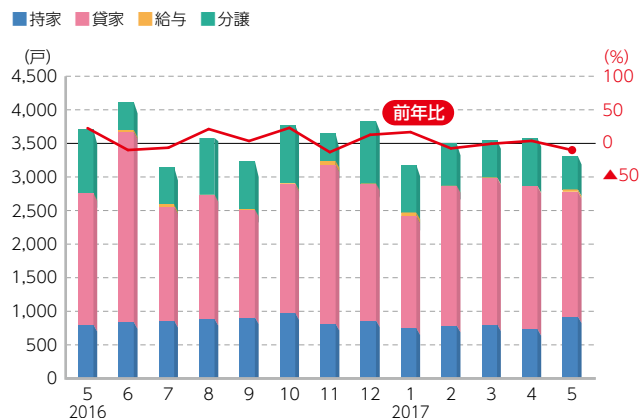
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比10.5%減の3,338戸となりました。

「持家」「給与」「分譲(戸建)」が前年を上回ったものの、「貸家」「分譲(マンション)」が前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



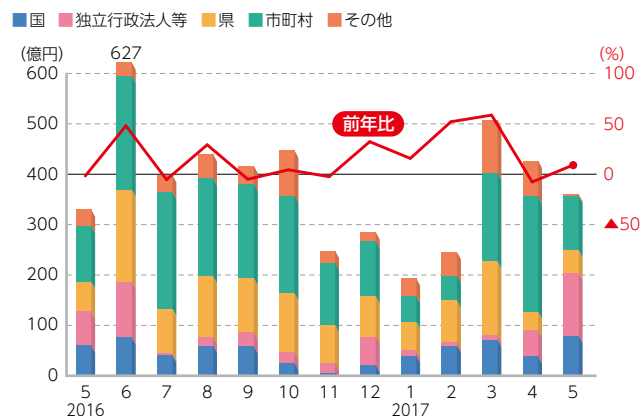
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

5月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比1.1%減の434件、金額が同9.3%増の363億円となりました。

発注者別では、裁判所庁舎建設工事の大型案件があった「国」と、大学施設建設工事の大型案件があった「独立行政法人等」が前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 2ヵ月連続で前年を上回る

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比25.9%増の34件、負債総額は同45.7%増の約51億円となりました。

飲食店と内装工事業で約6億円の倒産が発生したほか、建築用資材・機械販売業と飲食店で約4億円の倒産が発生するなど、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 熊本地震からの復興が続くなかで、回復の動きが続いている

熊本県の景気は、熊本地震からの復興が続くなかで、回復の動きが続いています。

生産活動は、特殊産業機械が増産となったはん用・生産用機械が上昇する等、回復の動きが続いており、個人消費についても、昨年4月の熊本地震による休業や買い控えの反動等により、全ての品目が前年を上回る等、回復の動きが続いています。また、住宅建設及び公共工事も復興需要等を背景に前年を上回る状況が続いています。

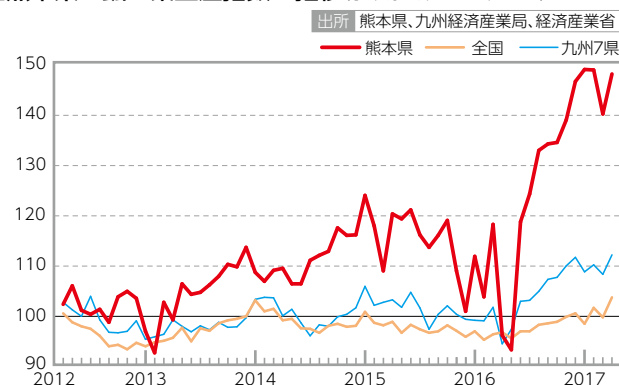
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 回復の動きが続いている

4月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は148.5と前月比5.7%上昇しました。

主要業種では、特殊産業機械が増産となったはん用・生産用機械や、飲料の生産が増加した食料品・たばこが上昇する等、生産は回復の動きが続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)



2.個人消費 | 回復の動きが続いている

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比33.2%増の130億円となりました。

昨年4月の熊本地震による休業や買い控えの反動等により、全ての品目が前年を上回る等、個人消費は回復の動きが続いています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



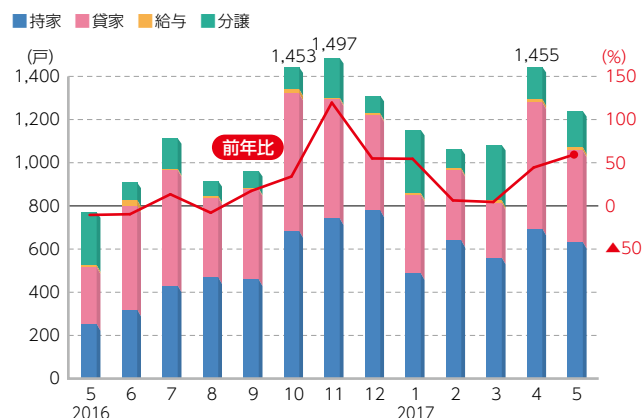
3.住宅建設 | 9ヵ月連続で前年を上回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比61.0%増の1,249戸となりました。

「分譲(マンション)」を除く全ての項目で前年を上回り、全体でも9ヵ月連続で前年を上回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



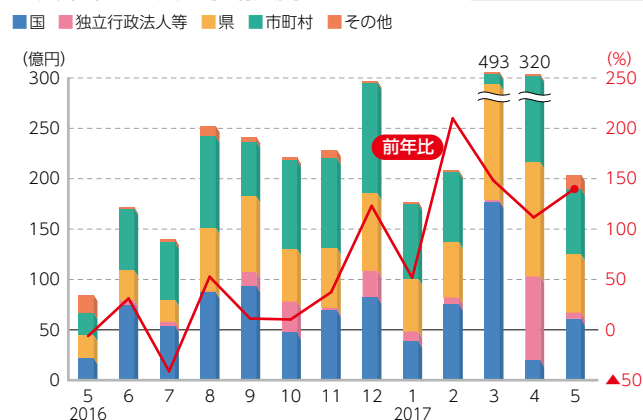
4.公共工事 | 10ヵ月連続で前年を上回る

5月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比72.8%増の458件、金額が同140.9%増の206億円となりました。

災害復旧工事があった「国」や、市庁舎改築工事があった「市町村」等が前年を大きく上回り、全体でも10ヵ月連続で前年を上回りました。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



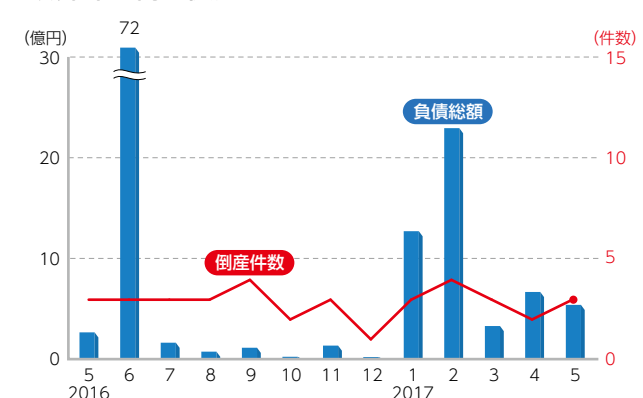
5.企業倒産 | 5ヵ月連続で前年を上回る

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の3件、負債総額は約5億円となりました。

建設業で約5億円の倒産が発生するなど、負債総額は前年を上回りました。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 弱含みの兆しがみられる

長崎県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費に弱さがみられる等、総じて弱含みの兆しがみられます。

住宅建設及び公共工事は前年を上回ったものの、生産活動は新造船の生産が減少した輸送機械が低下する等、弱含みの兆しがみられ、個人消費についても、主力の衣料品や飲食料品が前年を下回る等、弱含みの兆しがみられます。

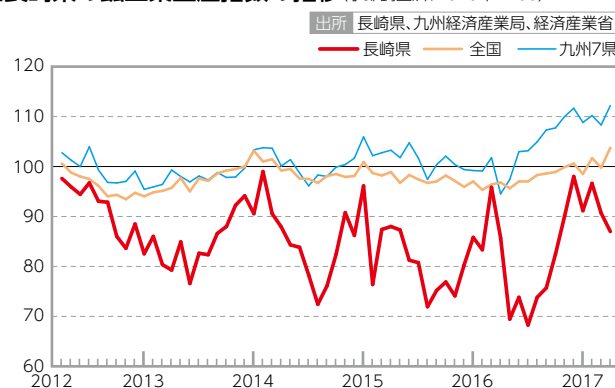
(諸隈 あきこ)

1. 生産活動 | 弱含みの兆しがみられる

4月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は86.9と前月比4.1%低下しました。

主要業種では、交流発電機が増産となった電気機械は上昇したものの、新造船の生産が減少した輸送機械が低下する等、生産は弱含みの兆しがみられます。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

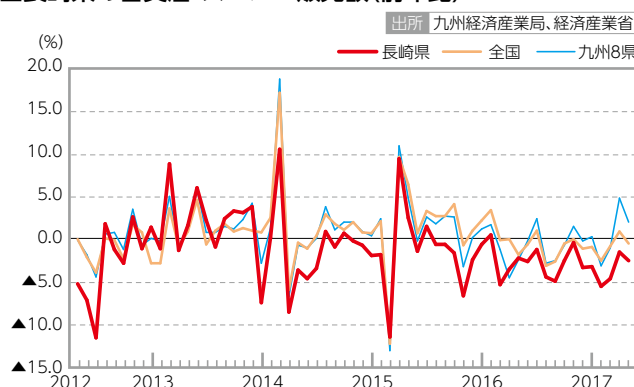


2. 個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.6%減の87億円となりました。

化粧品や宝飾品などの高額品は前年を上回ったものの、主力の衣料品や飲食料品が前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





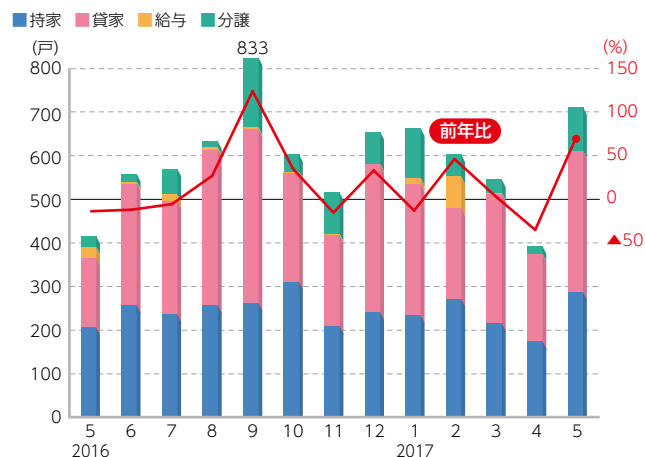
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比71.4%増の718戸となりました。

「給与」を除く全ての項目で前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



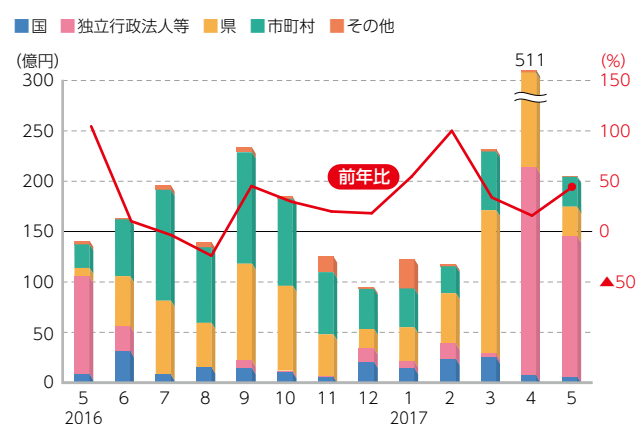
4.公共工事 | 9ヵ月連続で前年を上回る

5月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比9.5%増の162件、金額が同45.0%増の206億円となりました。

発注者別では、九州新幹線トンネル工事の大型案件があった「独立行政法人等」や、県庁舎電気工事の大型案件があった「県」等が前年を上回り、全体でも9ヵ月連続で前年を上回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



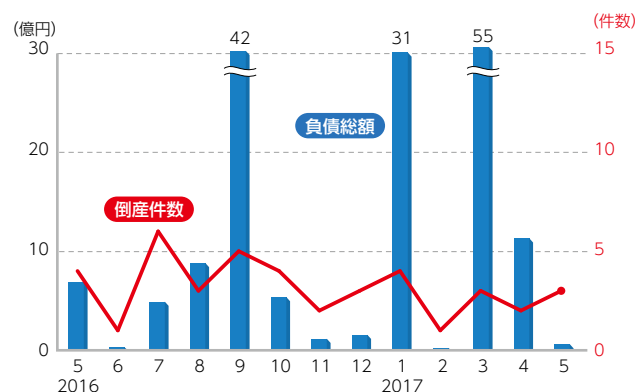
5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比25.0%減の3件、負債総額は同91.1%減の約1億円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 底堅く推移している

佐賀県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費がともに底堅い状況にある等、総じて底堅く推移しています。

住宅建設は2ヵ月ぶりに前年を下回ったものの、生産活動は建設用金属製品が増産となった金属製品が上昇する等、底堅く推移しており、個人消費についても、飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。また、公共工事も2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

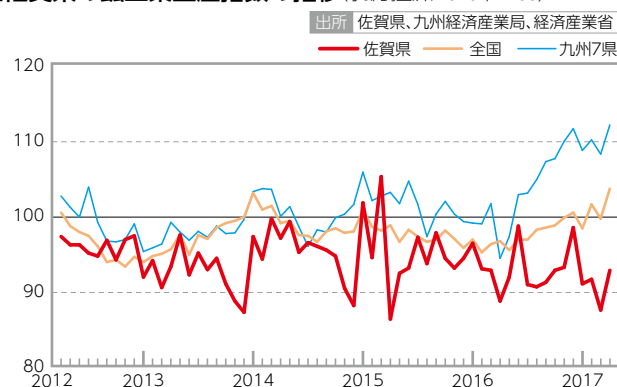
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

4月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は92.9と前月比6.1%上昇しました。

主要業種では、金型プレス関連の生産が減少した一般機械は低下したものの、建設用金属製品が増産となった金属製品が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

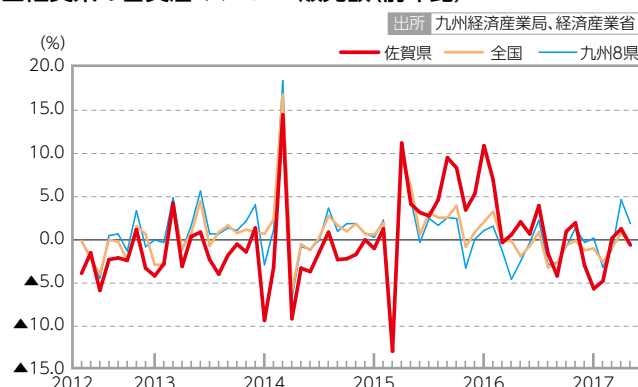


2.個人消費 | 底堅く推移している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.6%減の52億円となりました。

衣料品は前年を下回ったものの、前月に引き続き飲食料品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





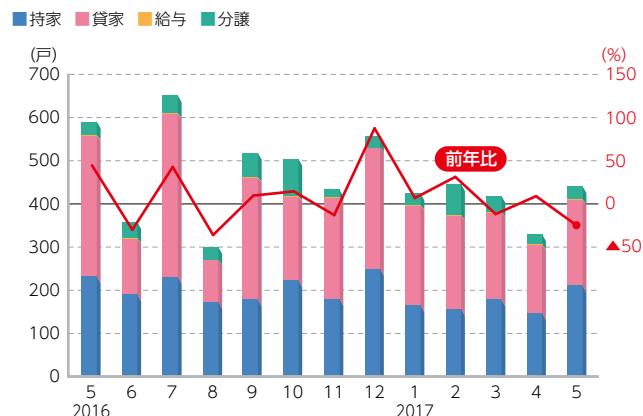
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比25.4%減の444戸となりました。

「持家」「貸家」「分譲(戸建)」が前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



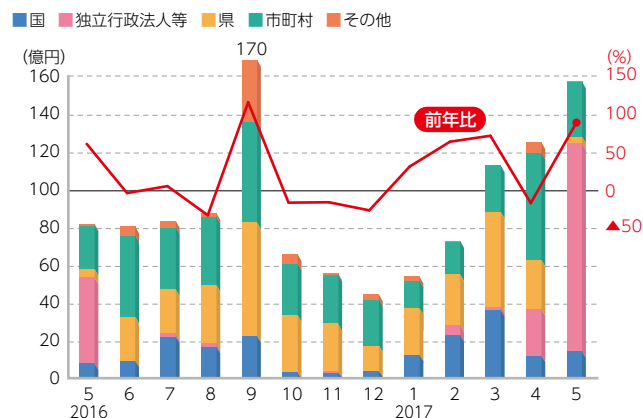
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

5月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比11.4%増の137件、金額が同92.1%増の158億円となりました。

発注者別では、九州新幹線トンネル工事及び高架橋工事の大型案件があった「独立行政法人等」が前年を大きく上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 3ヵ月連続で前年を上回る

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比50.0%減の2件、負債総額は同71.9%増の約2億円となりました。

食品加工業で約2億円の倒産が発生するなど、負債総額は前年を上回りました。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 底堅く推移している

大分県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費がともに底堅い状況にある等、総じて底堅く推移しています。

住宅建設は2ヵ月ぶりに前年を下回ったものの、生産活動は軽・小型乗用車が増産となった輸送機械が上昇する等、底堅く推移しており、個人消費についても、飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。また、公共工事も前年を上回る状況が続いています。

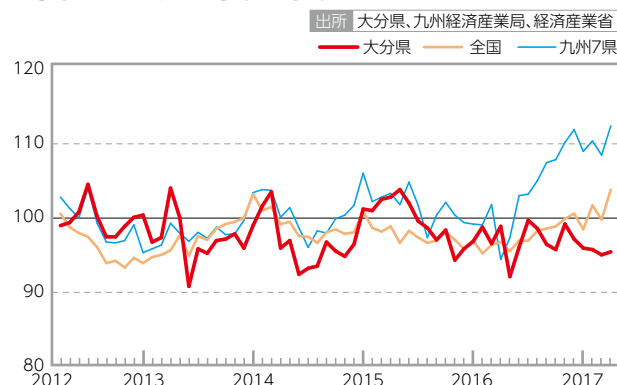
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

4月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は95.5と前月比0.4%上昇しました。

主要業種では、工業用プラスチック製品の生産が減少したプラスチック製品は低下したものの、軽・小型乗用車が増産となった輸送機械が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

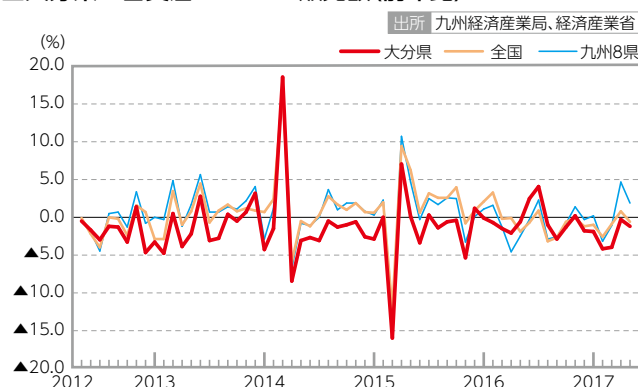


2.個人消費 | 底堅く推移している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.2%減の85億円となりました。

衣料品は前年を下回ったものの、飲食料品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





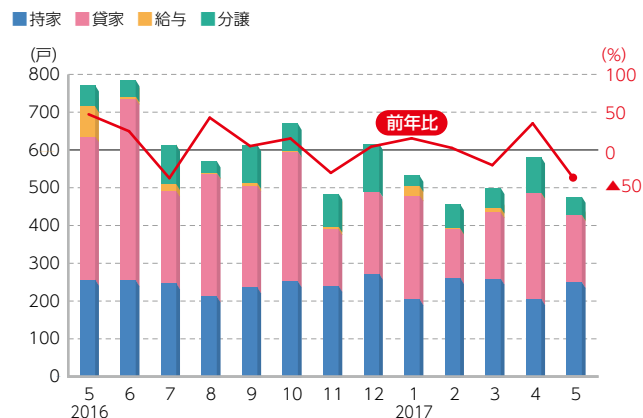
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比38.2%減の480戸となりました。

「持家」「貸家」「給与」「分譲(戸建)」が前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



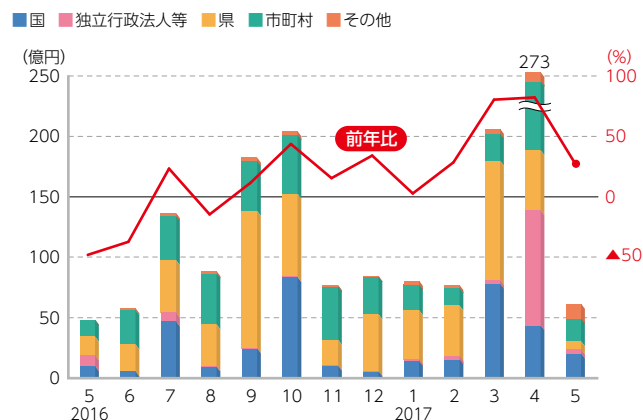
4.公共工事 | 9ヵ月連続で前年を上回る

5月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比11.4%増の117件、金額が同28.1%増の62億円となりました。

発注者別では、災害復旧工事があった「国」と、老人ホーム新築工事があった「その他公共的団体」が前年を大きく上回り、全体でも9ヵ月連続で前年を上回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



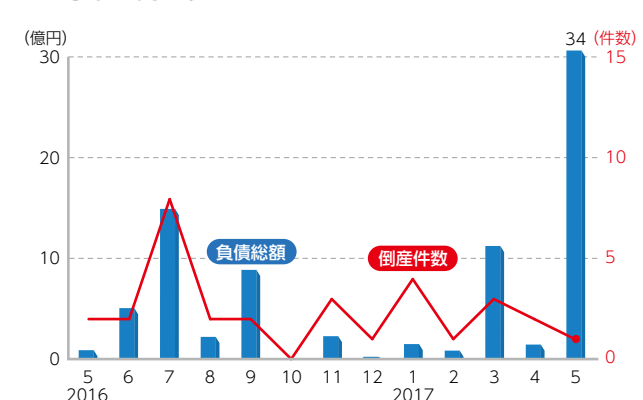
5.企業倒産 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比50.0%増の15件、負債総額は約34億円となりました。

スーパーで約34億円の大型倒産が発生し、負債総額は前年を上回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 底堅く推移している

宮崎県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費がともに底堅い状況にある等、総じて底堅く推移しています。

住宅建設及び公共工事は前年を下回ったものの、生産活動は電子部品・デバイスが上昇する等、底堅く推移しており、個人消費についても、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

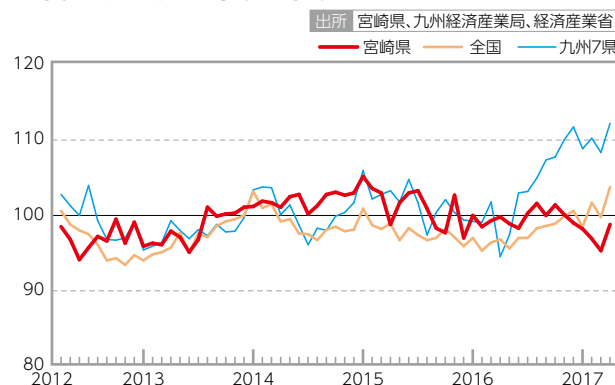
(諸隈 あきこ)

1. 生産活動 | 底堅く推移している

4月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は98.8と前月比3.7%上昇しました。

主要業種では、電子部品・デバイスや化学が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

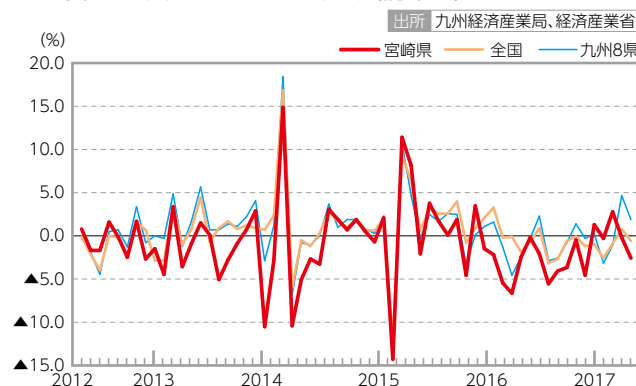


2. 個人消費 | 底堅く推移している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.6%減の59億円となりました。

主力の衣料品や飲食料品は前年を下回ったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



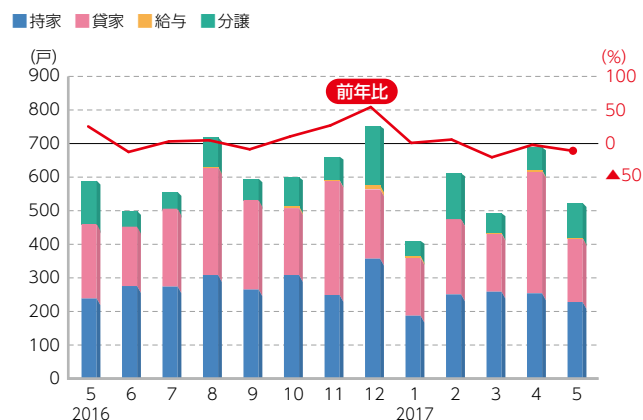
3.住宅建設 | 3ヵ月連続で前年を下回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比11.3%減の527戸となりました。

「給与」「分譲(戸建)」が前年を上回ったものの、「持家」「貸家」「分譲(マンション)」が前年を下回り、全体でも3ヵ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



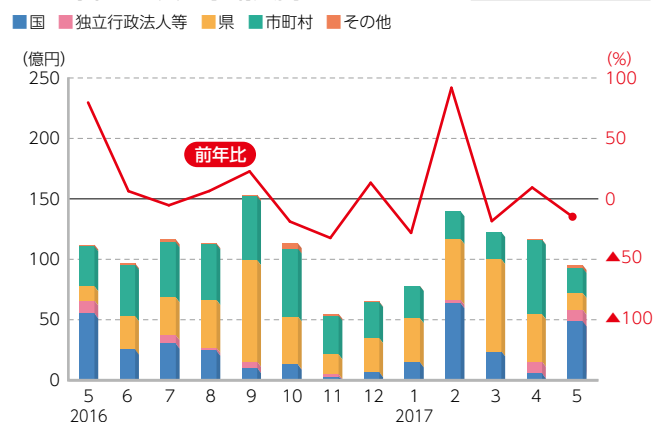
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

5月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比11.3%減の205件、金額が同15.1%減の96億円となりました。

発注者別では、防災施設工事があった「その他公共的団体」等が前年を上回りましたが、「国」「独立行政法人等」「市町村」が前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が3件、負債総額は約1億円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 底堅く推移している

鹿児島県の景気は、生産活動が持ち直している状況にあるほか、個人消費が底堅い状況にある等、総じてみると底堅く推移しています。

住宅建設及び公共工事は前年を下回ったものの、生産活動は電子部品・デバイスが上昇する等、持ち直しの動きがみられるほか、個人消費についても、家電販売額や新車登録台数が前年を上回る等、底堅く推移しています。

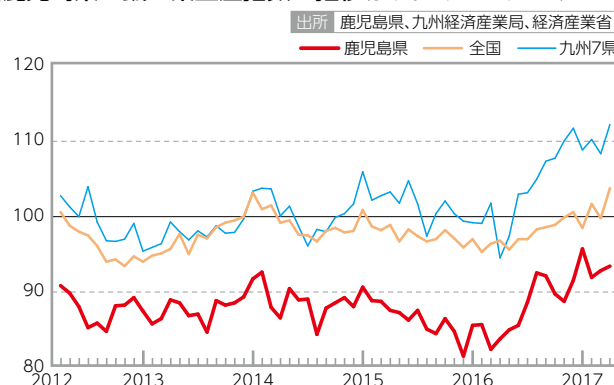
(諸限 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

4月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は93.4と前月比0.6%上昇しました。

主要業種では、窯業・土石製品が低下したものの、電子部品・デバイスが上昇する等、生産は持ち直しの動きがみられます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

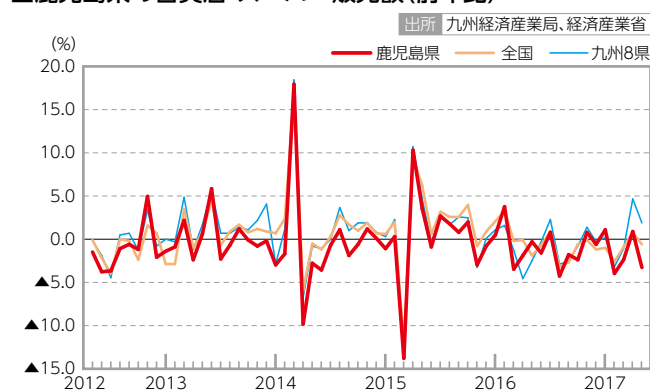


2.個人消費 | 底堅く推移している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.3%減の123億円となりました。

主力の衣料品や飲食料品は前年を下回ったものの、家電販売額や新車登録台数が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





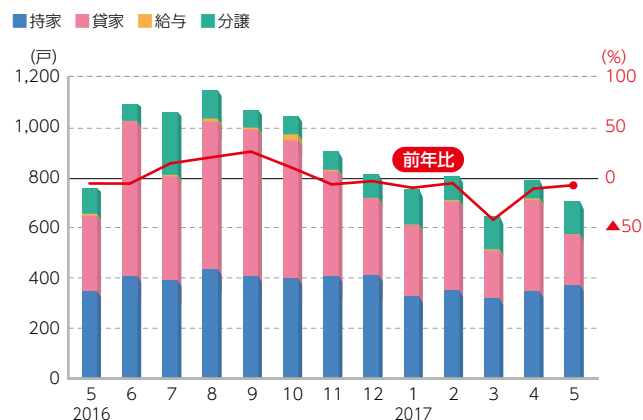
3.住宅建設 | 7ヵ月連続で前年を下回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比6.6%減の710戸となりました。

「持家」「分譲」が前年を上回ったものの、「貸家」「給与」が前年を下回り、全体でも7ヵ月連続で前年を下回りました。

■ 鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



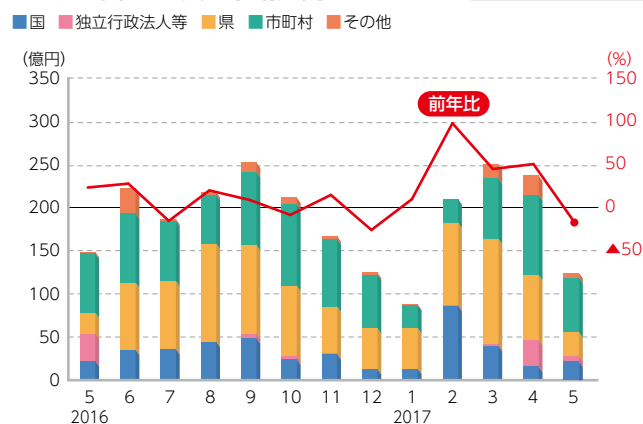
4.公共工事 | 5ヵ月ぶりに前年を下回る

5月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比14.2%増の257件、金額が同16.6%減の125億円となりました。

発注者別では、トンネル整備工事があった「県」等が前年を上回りましたが、「国」「独立行政法人等」「市町村」が前年を下回り、全体でも5ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■ 鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 2ヵ月連続で前年を上回る

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比50.0%増の6件、負債総額は同14.4%増の約3億円となりました。

建設業で約2億円の倒産が発生するなど、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■ 鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

